

令和5年度 第4回 関東地方整備局事業評価監視委員会 審議結果

1. 日 時 令和5年11月29日(水) 14:00~16:00
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館14階「災害対策本部室」
3. 開催方式 対面・Web会議併用
4. 出席者

[委員長]

久保田 尚 (埼玉大学大学院理工学研究科教授)

[委員]

安相 治 (株式会社JTBパブリッシング デジタルコミュニケーション部長)

鈴木 崇之 (横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授)

竹内 智子 (千葉大学大学院園芸学研究院准教授)

手塚 広一郎 (日本大学経済学部長)

原 珠里 (東京農業大学国際食料情報学部国際食農科学科教授)

平澤 哲哉 (東京商工会議所地域振興部長)

山崎 誠子 (日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科准教授)

横山 勝英 (東京都立大学都市環境学部都市基盤環境学科教授)

若井 明彦 (群馬大学大学院理工学府環境創生部門教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 藤巻、副局長 森、企画部長 西川、道路部長 野坂、環境調整官 八木

5. 審議結果

1) 再評価

- ・対応方針（原案）の審議（全6件）
- ・事務局が説明した再評価対象事業6件は、対応方針（原案）の通り了承された。

<評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	対応方針 (原案)	審議 結果	委員からの主な意見
道路	一般国道4号 東埼玉道路（延伸）	関東地方整備局	継続	了承	・廃棄物処理については、施工箇所によって埋設量が違うことが想定されるため、処分量はしっかり精査し事業を進めて頂きたい。
	一般国道17号 上尾道路	関東地方整備局	継続	了承	・江川周辺の湿地保全に関して、環境保全の効果を含めて評価に反映できるような事業評価手法の検討が必要ではないか。
	一般国道17号 上尾道路（Ⅱ期）	関東地方整備局	継続	了承	・電線共同溝の整備に関して、景観や防災上の効果を含めて評価に反映できるような事業評価手法の検討が必要ではないか。
	一般国道18号 野尻 IC 関連	関東地方整備局	継続	了承	・道路において雪の影響は重要な要素であることから、雪に対して安全性が向上した点については、便益に含められるようにした方が良いのではないか。
	一般国道20号 下諏訪岡谷バイパス	関東地方整備局	継続	了承	・トンネル施工に伴う不確実な要素については、過去の事例を参考に想定される増額として計画段階から見込むことが必要ではないか。 ・当初計画においては、経済性だけでなく施工性も踏まえた検討が必要ではないか。
	一般国道20号 坂室バイパス	関東地方整備局	継続	了承	・特になし